

災害への備えを地域で築こう

昨年10月23日に、内陸直下型の「新潟県中越地震」が発生し、多くの方が被災されました。地震は、いつ発生するか予測が困難で、ひとたび発生すると大きな被害が予想されます。

市では、災害を含めた危機管理の専門部署を設け、皆さんとともに災害に強いまちづくりに向けて防災行政の充実・強化を進めていきます。

※問い合わせ 防災対策室 (☎29988・93099・FM29988・9042)

直下型 地震の教訓を忘れずに...



新潟県長岡市提供

「新潟県中越地震」では、ラインの寸断、数多くのがけ崩れや道路の損壊・家屋の倒壊などで、多くの人的・物的被害が発生し、10万人を超える人々が避難所などの不自由な避難生活を強いられました。

所沢市を含む南関東地域では、南関東直下地震をはじめ、東海地震の発生が心配されています。

大地震が発生した際には、行政は総力を挙げて災害対策活動に取り組みますが、災害の発生直後は、すべてに早急な対応を図ることは難しいとされています。

災害発生時には、一人ひとりが自らの身を守る「自助」と、隣近所でお互いに助け合う「共助」の防災意識を持ち、災害に対応することが大切です。

災害時要援護者への配慮を

災害時に適切な防災行動をとることが特に困難な高齢者、乳幼児、傷病者および身体障害者などを災害時要援護者(災害弱者)と呼んでいます。災害発生時は、すべての方が被災者であり、要援護者になる可能性もあります。

震災発生直後は、広範囲に及ぶ災害現場すべてに行政が対応することは難しいため、地域住民の皆さんの助け合いによる、災害時要援護者の救出、避難誘導などのご協力をお願いします。

また、災害時要援護者自身も、日ごろから地域住民の方々との交流を図り、「いざい」というためのために、あらかじめ支援をしても

らえる人を決めて、お願いしておきましょう。

【市民の皆さんへ】

- 災害時要援護者の立場になって災害時の対応を考えましょう
- 地域の救援体制を考えましょう
- 地域の防災訓練などを一緒に行いましょう
- 日ごろから災害時要援護者とコミュニケーションを持ちましょう
- 「災害時要援護者の方々へ」
- 日ごろから近所の人とコミュニケーションを持ちましょう
- 自分の状況を地域住民に理解してもらいましょう
- 地域の防災訓練にはできるだけ参加しましょう
- 各家庭で、日ごろの備えをお願いします

【自主防災会活動の進め方】

市では、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という防災基本理念に基づいて活動する自主防災会の設立を推進し、育成を図っています。

現在、市内には自治会等を中心とした自主防災会が、146組織

市長インタビュー



災害に強いまちづくりは、地域の連携から

●大地震は、いつでもどこで発生するかわかりませんが、市の防災対策をお聞かせください。

齋藤市長 阪神・淡路大震災から10年を目前にした昨年10月に新潟県中越地震が発生し、私たちはあらためて地震災害の恐ろしさを実感しました。今後も、地震はいつでも発生してもおかしくない状況です。

市では、災害への備えとして指定避難場所にコンテナ型の防災備蓄倉庫を設置し、食糧・毛布・簡易トイレ・工具・リヤカー等を備蓄しています。飲料水の確保については、震度5弱以上の揺れを感じて作動する緊急遮断弁を小・中学校の受水槽に設置したり、地下に耐震性貯水槽を設置したりして、災害時に市民の皆さんに飲料水の供給を行えるように準備しています。

また、災害時に指定避難場所に避難してきた被災者の皆さんに、必要な情報を市から伝達するため、指定避難場所に固定系防災行政無線(放送塔)を設置しています。

毎年8月の最終日曜日には、市内11地区の会場で総合防災訓練を実施しています。ぜひ、多くの市民の皆さんに参加していただき、防災活動に必要な知識や技術を習得していただきたいと思います。

市では、災害に備えてさまざまな対策を講じていますが、災害発生直後の火災の初期消火や災害時要援護者への援護などは、地域の皆さんの相互協力が重要となります。

それぞれのご家庭で、災害への備えをしていただくとともに、地域コミュニティの中で防災意識を高めていただき、災害に強いまちづくりに向けて、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

指定避難場所を確認しておきましょう

広域避難場所	施設名
所沢	所沢航空記念公園

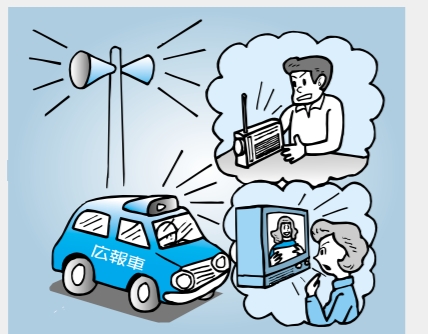
指定避難場所	地区	施設名
所沢	所沢小学校	松井小学校
	明峰小学校	牛沼小学校
	北小学校	安松小学校
	清進小学校	和田小学校
新所沢	向陽中学校	東中学校
	所沢中学校	安松中学校
	緑町中央公園	慈光幼稚園
	美原小学校	安松保育園
新所沢東	美原中学校	伸栄小学校
	所沢北高等学校	中新井小学校
	市民体育館	並木小学校
	富岡小学校	並木東小学校
富岡	中富小学校	若松小学校
	西富小学校	中央中学校
	北中小学校	所沢中央高等学校
	富岡中学校	富士見公園
柳瀬	道傍公園	小手指小学校
	日本大学※	北野小学校
	柳瀬小学校	上新井小学校
	東所沢小学校	椿峰小学校
山口	柳瀬中学校	小手指中学校
	所沢高等学校	北野中学校
	山口小学校	所沢西高等学校
	泉小学校	北野公園
山	山口中学校	三ヶ島小学校
	上山口中学校	若狭小学校
	椿峰中央公園	林小学校
	北秋津小学校	宮前小学校
吾妻	南小学校	三ヶ島中学校
	南陵中学校	狭山ヶ丘中学校
	荒幡小学校	所沢商業高等学校
	所沢高等学校	芸術総合高等学校
	松が丘中央公園	早稲田大学

避難勧告・避難指示

避難勧告・避難指示は、災害時に土砂崩れや河川の氾濫などにより、地域住民の皆さんに危険が及ぶ恐れがある場合に、必要に応じて発令し、安全な場所へ避難していただくためのものです。

まず、避難勧告を行い、さらに危険が目前に迫っている場合には、避難指示を発令します。皆さんへの情報伝達方法は、固定系防災行政無線(放送塔)、広報車、市ホームページ(アドレスは表紙参照)、緊急放送として衛星・ケーブルネットによるテレビ放送(FM茶笛(77.7MHz)によるラジオ放送などでお知らせします。

また、地元自治連合会長・自主防災会連合会長・消防団などへ連絡し、市民の皆さんが避難できるようご協力をお願いします。



「天災は忘れたころにやってくる」といわれます。過去の震災の教訓を忘れずに、常に防災を意識して行動することが大切です。

※ 富岡地区の日本大学正門付近に、新たに指定避難場所の標識を、また敷地内に、食糧や毛布等を備蓄するコンテナ型の防災備蓄倉庫を設置する予定です。

あり、組織率は約68%です。

自主防災会では、初期消火訓練、人命救助訓練、避難誘導、および炊き出し訓練などを通じて、災害時に備える自己対応能力の育成や防災意識の啓発等に、積極的に取り組んでいます。

また、自主防災会が設立されていない自治会等は、ぜひ自主防災会設立に向けてご協力をお願いします。

お問い合わせ 消防本部警防課 (☎29922・5117・FM2924・5186)

木造住宅の簡易耐震診断を実施しています

建物の倒壊を防ぐことにより、圧迫による死傷や火災の被害を軽減し、救助や避難に必要な道路交通を確保できます。

市では、木造住宅の簡易耐震診断を無料で行っていきます。地震に対して建物が安全かどうかの目安としていただくものです。

お気軽にご相談ください。

とき 土・日曜日、祝休日、年末年始を除く午前8時30分〜午後4時(正午〜午後1時を除く)とる 市役所2階・建築指導課 対象 昭和56年以前に市内に建築した2階建て以下の木造住宅 ◎ご自宅の見取り図などを持参のうえ、直接お越しください。

お問い合わせ 建築指導課 (☎29988・9180・FM29988・9152)



消防団活動を通じて

消防団では、防災訓練など積極的な活動を行っています。しかし、市内でも地域により防災活動には温度差があるとも感じています。

新潟県中越地震の報に接し、十日町市へボランティアに行きました。現地の消防団員は地域の状況を詳細に把握し、ボランティアの方々への活動指示も的確に行っていました。

災害時には地域の協力が重要であるとあらためて感じ、今後も一層、地域に根ざした消防団活動を進めていこうと思います。

情報のバリアフリー化を

災害時に障害者などは、地域が頼りになります。地域の中で、障害者や高齢者とのコミュニケーションができていくことはとても大切です。

私たち聴覚障害者は、ただ聞こえないだけでなく、災害時のラジオも聞けず、迅速で正確な情報が得られない情報障害者です。また、会話も聞こえないコミュニケーション障害者でもあります。

情報のバリアフリー化を含め、障害者や高齢者が安心して住めるまちづくりを進めてほしいと思います。

わが家の災害対策 【日ごろからの備え】

- ▶ 家族防災会議で、連絡方法等を話し合う。
 - ▶ 避難場所(左上表参照)や避難ルートを確認。
 - ▶ 家具の転倒防止対策。
 - ▶ 非常持出品(懐中電灯・ラジオ・飲料水・医薬品・食料・衣類・貴重品・現金等)の用意。
 - ▶ 地域の行事や防災訓練などへ参加して、日ごろから近所の皆さんとの交流を図る。
- 【地震が起きたとき】
- ▶ わが身と家族の身の安全を守る。
 - ▶ あわてて外に飛び出さない。
 - ▶ 落ち着いて、火の始末をする。
 - ▶ ドアや窓を開けて、避難路を確保する。
 - ▶ 隣近所で救出救護活動を行う。
 - ▶ テレビ、ラジオなどから正しい情報を得る。

